

1978年6月12日仙台東方沖約120kmで発生したマグニチュード7.4の地震により、仙台市緑ヶ丘や白石市寿山などの複数の大規模盛土造成地において滑動崩落が発生した。図-2は緑ヶ丘における被災住宅の分布と宅地造成前の地形を重ねたものである。かつて谷部だった地形を埋め立てた谷埋め型大規模盛土造成地上の住宅が被災していることがわかる。



図-1 1978年宮城県沖地震による盛土造成地の被害  
(撮影、提供：河北新報社)

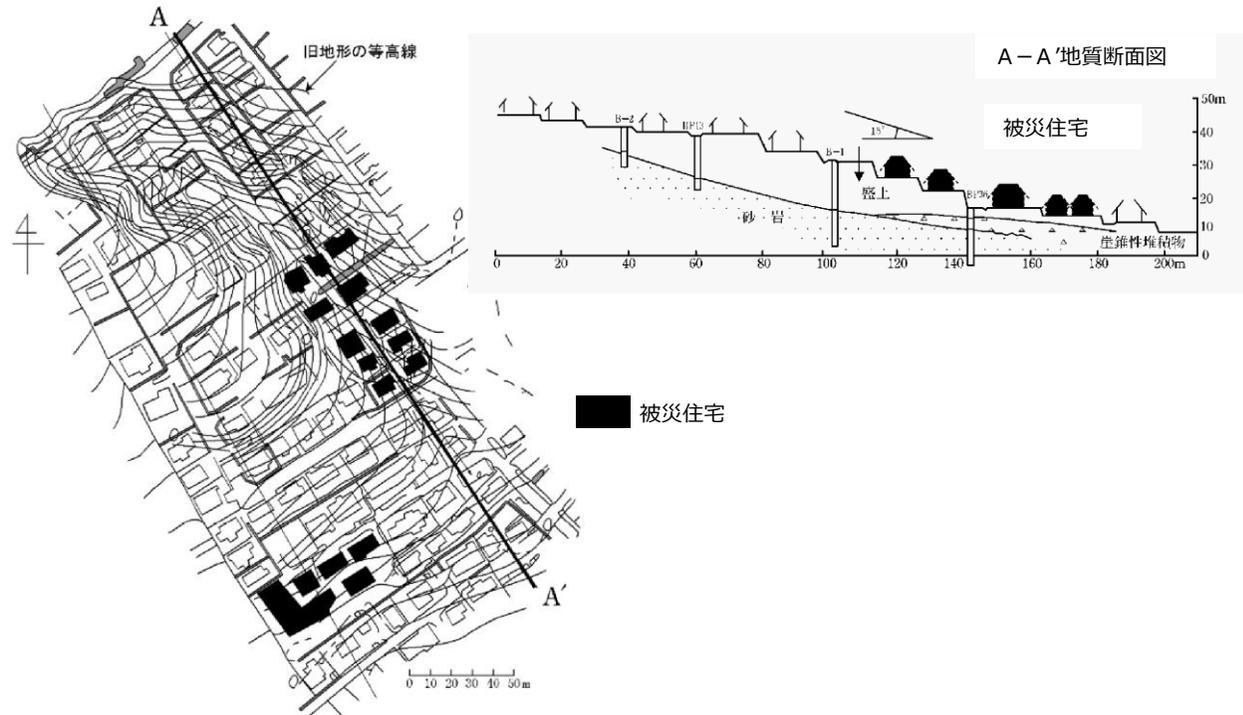


図-2 1978年宮城県沖地震によって滑動崩落した盛土造成地 (平面図、断面図)  
浅田秋江：都市周辺における丘陵地宅地造成地の地震危険度に関する研究  
(1978宮城県沖地震を例として), 1994.